

小金井神社弓道場「新しい練習様式」

～三密を避けて弓道生活を取り戻そう～

①密閉を避けよう

- ・練習中は、玄関、玄関横更衣室の窓・扉、控室の窓・扉を開けましょう。
- ・玄関横の更衣室は使用を中止します。荷物置き場としてのみ使用します。
- ・道場へはできるだけ弓道着・和服で来てください。
- ・道場で着替える場合は控室横の荷物置き場のカーテンの中をお願いします。

②密集を避けよう

- ・どの時間帯も9名以内の人数で練習しましょう。
- ・1日の練習時間は4時間以内にしましょう。
(前後の枠が定員に満たない場合、続けて練習できます。)
- ・控室では1mの間隔を取って座りましょう。
- ・矢取りは蕎麦殻のところで密集しないように間隔を開けて行いましょう。

③密接を避けよう

- ・道場に来た時には、神前礼拝より先に洗浄液で手を洗いましょう。
- ・お茶を入れることは当分中止します。
- ・お菓子・お土産も持って来ないようにしてください。お菓子・食事は禁止します。
- ・熱中症予防のため、各自「マイボトル」を持参して水分を補給してください。
- ・立に入るとき、巻藁をするとき以外はマスクをしてください。
(立・巻藁でのマスク着用は個人判断をお願いします。)
- ・立で、くしゃみや咳が出そうな場合は、袖で口や鼻をおさえて飛沫が飛散しないようにしましょう。
- ・指導者はマスクをして指導をお願いします。
- ・ギリ粉、筆粉、手拭き・矢拭きタオルは自分のものを使いましょう。

道場に来る前に、体温測定、健康チェックを行いましょう。発熱または風邪の症状がある場合は道場には来ないで、自宅で療養してください。

コロナウイルス感染を危惧される方は、引き続き外出自粛をお願いいたします。

また、矢取りおよび的張り中は会話を禁止致します。

控室での大声での会話も避けましょう。

よろしくご協力のほど、お願いいたします。